

## 秋田市環境基本計画の中間見直し（素案）に対する意見と対応

期間 令和4年12月16日（金）から令和5年1月16日（月）まで

件数 12名19件

内訳：パブリックコメント2名、市民100人会9人、秋田市自然環境保全アドバイザー（市委嘱）1人

### 【第1章関係】

No.	意見	市の対応
1	P3 人と自然とが健全に共生していく云々等全部良いのですが、海そして浜辺等の考え方方が良くわかりません。 ゴミ等が流れついて海辺等は汚れています。下浜の住人として20～30年前あたりまでは、夏には多くの海水浴の人が訪れているのを見ていたが、ここ最近はコロナの影響もあって、ほとんど人影も見あたりません。海水浴場そのものも経営者がいなくなったり、寂れています。市で海浜リゾート公園にして清らかな水とさわやかな空気を市民に提供できるようお願いします。（せっかくの大自然があるのですから）	参考意見として承りました。

### 【第5章関係】

No.	意見	市の対応
2	P43 地方では自動車が欠かせませんが、冬場の渋滞緩和(除雪・融雪)渋滞情報の提供(幹線道路だけでなく、地元の人の情報を集めた掲示板など)がCO2削減につながるのではないかと考えます。	参考意見として承りました。
3	P50 自分の職場ですが、とにかく紙ベースでの資料が多いです。個人情報も多分にあるためすぐにはリサイクルが難しかったりするのですが、産業廃棄物としての紙のリサイクルにとりくむべきと上司にも伝えてみます。ホチキスも多用していますが、分別の際にとても不便なため、それに代わるものがあればよいのですが。（今回送られてきた資料もいずれ処分するかと思いますが、しばし手こずりそうなので）	参考意見として承りました。
4	P50～51 現在、秋田市ではプラスチックごみのうち使用済みのペットボトルは収集しリサイクルしていますが、その他のプラスチックごみについては可燃物として収集し焼却しています。 これまで市では、焼却するプラスチックごみについてはサーマルリサイクルとしてリサイクル扱いをしてきましたし市民もゴミ出しの際に楽を感じた面はあるかと思います。 しかし、プラスチックごみによる海洋汚染など環境への影響が懸念されており、また地球温暖化を防止するためにもプラスチックごみの焼却を減らしていくことはとても大事なことだと思います。 このため、市民の理解と協力を得ながら分別収集の対象を増やし、マテリアルリサイクルを可能な限り進めて、プラスチックごみの焼却を最小限に抑えていくことが不可欠だと思います。 こうしたことから、早く分別基準の検討を行って、速やかに仕組みを立ち上げて取組みを進めていただきたいと思います。よろしくお願いします。	プラスチックごみの分別収集については、その実施に向け、分別基準の策定や周知方法といった課題を整理し、検討を進めることとしており、今年度にその方向性をとりまとめることとしております。

No.	意見	市の対応
5	P53 廃棄物の適正処理について 私が住んでいる金足黒川には、民間の処理施設が2カ所あります。1カ所は潟上市の施設になりますが毎日大型トラックが何度も往来しています。何年も営業しているので、安全面の規定は満たされているとは思いますが、近くには田んぼも広がっています。 処理場は少しづつ拡張されています。住民としては、水質汚染につながらないものか?大気汚染は大丈夫かななど、不安を感じてしまいます。 秋田市の施設は毎年1回、地域の方に施設見学の機会はあります。 また我が家から少し車を走らせると山の方に入ってしまいます。 見知らぬ方が車で来て大型のゴミを捨てて行き、「すごい!!」といううわさを聞いています。ゴミ捨て禁止の看板はあっても要をたしません。このような場合は、地域で対応策を立てことになるのでしょうか?	金足黒川には民間事業者が設置した最終処分場があり、その管理に当たっては事業者が地下水および放流水の定期的な検査を行っているほか、本市でも水質検査を定期的に実施し、状況を確認しております。 また、本市では不法投棄対策としてパトロールを行っております。お困りごとがありましたらご相談ください。
6	P62 秋田市上新城にある大滝山自然公園は自然とのふれあいにはもってこいの環境だと思います。しかしながら、市民でもその存在を知らない人が多く、生かし切れていないのではないかと感じます。 上新城側からの道路は復旧されたのでしょうか。 自然とのふれあいの場としての活用を検討されはどうでしょうか。	令和3年の大雨で被災した「林道道川線」の復旧工事は、令和5年2月中に完成予定です。令和5年4月の開園時には多くの方々に御利用いただけますよう、ホームページや広報等で周知してまいります。
7	P62 素案の中によく使われている言葉「緑地の保全」、「緑豊か」、「自然共生社会」について少し違和感があります。 なぜかと言うと、私が住んでいる新屋地区は以前確かに緑豊かでしたが、ここ数年で回りの田んぼが住宅分譲地に代わり、次々建てられている住宅の周りが砂利とコンクリートばかりです。 以前に緑豊かでした地域から緑や生息していた多くの虫、鳥、小動物が消えました。 また環境にやさしい暮らしを目指しているため、夏はエアコンを設置せず、蒸し熱い夏夜でも窓を開ければ、涼しい風があって蒸し暑い夜でも最適で過ごせました。 しかし、この数年で緑が砂利とコンクリートに代わったため、涼しい新屋がヒートアイランドになってしまいました。やむを得ず住宅にエアコンを設置することになりました。家族が目指した環境や地球にやさしい暮らしが逆戻り、残念で悔しいです。 この数年で新しく出来ている住宅内には緑が少なすぎて、場所によって緑がほとんどありません。  建築物の省エネや高断熱化だけではなく、建物の周辺の緑化を強く進めてほしいです。 緑の面積が増えれば、温暖化対策にもなります。	緑化については、環境分野4の多様な自然環境の保全と持続可能な利用の施策1および2(P66)で緑豊かな都市環境の形成を目指すことを目標としており、この施策の中で緑化を推進することとしております。
8	P64 「豊かな生物多様性の象徴であるホタルの生息状況調査を市民参加で行います。」  →豊かな里山環境の象徴であるホタルの生息状況調査と保全活動を市民参加で~。 又は →豊かな生物多様性の象徴である希少動植物の生息状況調査と保全活動を市民参加で~。 としてはどうか。  理由:生物多様性はp63の解説や図にあるように、生態系の多様性、種の多様性、遺伝子の多様性で3つのレベルがあります。特に、秋田市は内陸部の自治体と異なり、豊かな海、山、川等々、多様な生態系があります。それを活かすような文章にされたらどうでしょうか。ホタルの保護活動は秋田市のこれまで力を入れて来られた活動であることは理解できますが、「生物多様性の象徴」と「ホタル」は対応していないと思われました。	いただいた意見を踏まえ、「豊かな里山環境の象徴であるホタルの生息状況調査を市民参加で」と修正します。

No.	意見	市の対応
9	P64 野生生物の保護→希少野生動植物の保護	いただいた意見のとおり修正します。
10	P65(コラム10) ニセアカシア→アレチウリやオオハンゴンソウ(ニセアカシヤ以外の特定外来生物指定の植物)  理由:植物のことはよく分かりませんが、ニセアカシア(ハリエンジュ)は19世紀に侵入し、すでに河畔に定着(対策も進んでいる)	いただいた意見を踏まえ、「ニセアカシア」を「オオハンゴンソウ」に修正します。
11	P65(コラム10) もともといる生物→在来種  理由:前頁と記述の統一	いただいた意見を踏まえ、「もともといる生物(在来種)」に修正します。
12	P65(コラム10) 生態系や農業→生態系  理由:「生態系」と「農業(産業名)」を一括りにできないので「農業」をカット。	いただいた意見を踏まえ、「もともといる生物(在来種)を食べてしまったり、生息場所を奪ってしまったりして、生態系に大きな被害を与えていたるものもいます。」に修正します。
13	P62、P63、P65 自然が持つ、個性を持ち、責任を持っての「持」→「も」  理由:秋田市市民憲章でも「責任をもつ」などの表現になっています。公用語としての表記の仕方としてはひらがなが適切だと思います。	秋田市が作成する公文書ルールに従い、漢字表記しているものです。

#### 【第6章関係】

No.	意見	市の対応
14	P88 市役所で古着を回収する事業に参加、使用させていただき、とても助かりました。期間が決められてることで家の整理も計画的に進められるのでありがとうございます。1年の中でどこかの期間を設定していただくことが年間計画で見えるととても活用しやすいと思いました。	事業の主催者にご意見をお伝えします。

No.	意見	市の対応
15	<p>P98 野生生物について 道路の整備やゴミ処理場の拡張(?)も影響してか、クマやイノシシが里に降りて来て見かけることが多くなりました。小グマを見たこともあります。自然豊かで散歩には最適の場所ですが、万が一のことを考えると不安で散歩(ウォーキング)も考えてしまいます。 春の山菜時も危険を感じます。オリを置く対策しかないものでしょうか? 生活ゾーンが狭くなっている印象です。</p>	<p>山林等の自然界に生息するクマなどの野生生物については、人の生活圏に近づけないことが、人身および農作物被害の防止に繋がることから、野生動物の誘引となる放置農作物や生ゴミの適切な処分などの周知、学校教育機関等周辺の見通しの悪い林地を下刈する緩衝帯整備を実施しているところあります。</p> <p>また、野生動物が生息する山林等に入る際には、音の出る鈴やラジオ、匂いの出る蚊取り線香などを携帯し、クマなどとの遭遇を避けるため対策が必要であり、周知を図っているところあります。</p> <p>なお、野生動物が餌を求めて住宅地や農地などに出没した際は、やむを得ず捕獲用のオリを設置して、捕獲、駆除に努めているところあります。</p>
16	<p>P86 緑のカーテンの効果は知っていますが、この家の部屋の明るさは何ルクスなのでしょうか。推奨できる写真を掲載した方が良いと思います。</p>	いただいた意見を踏まえ、薄いカーテンの写真も掲載しました。

【その他】

No.	意見	市の対応
17	コラムが所々に出てきて、興味深いが、章の途中で出てくると、まとまりがない感じで読みづらさもある。章の終わりごとに載せるのはどうか。	コラムについては、関連のある施策の近くに掲載することにより、施策の必要性や目標への理解と関心がより高まる事を期待しているものです。
18	施策の体系の表示、環境分野1～5の項目とSDGsのシンボルとの対象表示が的確でわかりやすかった。	ご意見として承りました。
19	<p>一人暮らしなので、自分でトレイを洗ってスーパーの収集に持っていますが、県内では卵パックの収集はしていないようです。</p> <p>トレイには脂分も付いており、収集前に丁寧に洗うことが必要だし、さらに収集後も再度洗っていると思いますが、卵パックは、卵取り出し後も脂分は無くキレイだし、もったいないと思うながらやむを得ず捨てています。</p> <p>いろんな事情があるのかも知れませんが、ぜひ何らかの形で収集して再利用できる方策を考えていきたいです。</p> <p>スーパーの収集に任せるのではなく、市の毎週の資源ごみ収集日に集まるとか、収集業者を通さずに、希望する採卵養鶏業者にボランティアさんに届けてもらうとか、行政だけで考えるのではなく、様々な市民のアイディアを聞いていただきたいです。（遊学舎、市民交流サロンなどにも相談しては？）</p> <p>ちなみに、私は除雪ボランティア、援農ボランティア、災害ボランティアに登録しているし、何でもボランティアを行っている団体も知っています。シルバー人材センターも考えても良いのでは？</p>	卵パックなどの店頭回収されない廃棄物の有効活用策については、今後リサイクルによる再生利用の拡大に向け調査・研究してまいります。